《著者紹介》

小和田哲男（おわだ・てつお）

1944年　静岡市生まれ、東京都育ち。
早稲田大学大学院文学研究科博士課程満期退学。文学博士。

現　在　静岡大学名誉教授、日本城郭協会理事長、岐阜関ケ原古戦場記念館館長。

著　書　『駿河今川一族』（新人物往来社）、『戦国三姉妹物語』『歴史探索入門』『お江』『戦国三姉妹』（以上、角川選書）、『小和田哲男著作集（全７巻）』『近江浅井氏の研究』（以上、清文堂出版）、『駿河今川氏十代』（戎光祥出版）、『後北条氏研究』『秀吉の天下統一戦争』『北政所と淀殿』『春日局』（以上、吉川弘文館）、『戦国武将』『豊臣秀吉』『軍師・参謀』『戦国武将の手紙を読む』『戦国武将の実力』『戦国武将の叡智』（以上、中公新書）、『明智光秀』『徳川秀忠』『山内一豊』『豊臣秀次』『教養としての「戦国時代」』（以上、PHP 新書）、『今川義元』『黒田如水』『戦国史を歩んだ道』『明智光秀・秀満』『東海の戦国史』（以上、ミネルヴァ書房）、ほか多数。